

観光・スポーツ分野 政策2 「スポーツを通じた活気あふれる地域社会の実現」

1 目指す姿

(1) 市民がスポーツを通じて、健やかで充実した余暇を過ごすとともに、地域で行われるスポーツ活動が充実し、地域コミュニティが活性化している。

・ スポーツを通じて、子どもの健全育成が図られるとともに、市民が生涯にわたってスポーツに親しみ、心身ともに健康で生きがいにあふれた生活を過ごしている。

・ 地域住民がスポーツに参加する楽しさを共有し、世代を超えて協働する地域スポーツ活動が充実している。

<課題解決が進まない場合>

市民がスポーツに参加しなくなり、健康寿命が伸び悩むとともに、地域で行われるスポーツ活動を通じた交流の機会が減少する。

・ スポーツイベントや競技スポーツなど、スポーツの気運を高める活動が低迷するとともに、スポーツ施設の老朽化をはじめ、スポーツを取り巻く環境の変化への対応不足から、市民がスポーツに参加する機会、場所が限られ、参加意欲を失う。
 ・ 地域スポーツクラブの衰退などにより、地域で行われるスポーツ活動が停滞する。

(2) スポーツがまちの新たな魅力となって、まちが賑わっている。

トップスポーツチームやスポーツ施設など、地域のスポーツ資源を活かしたまちづくりにより、スポーツがまちの新たな魅力となって、交流人口が増加し、地域経済が活性化している。

スポーツを通じたまちの活性化が図られない。

地域のスポーツ資源を活かした、大規模スポーツ大会の開催やスポーツツーリズム等を通じたまちの魅力づくりが進まず、地域経済の活性化が図られない。

2 目指す姿を実現するための方向性

<参考> 現総合計画の施策[第4次実施計画の該当ページ]

- A 健康な生活を支えるスポーツ環境の整備[P118]
- B スポーツ振興事業の展開[P119]

3 市民、地域、企業・団体に期待すること

※ 姫路市まちづくりと自治の条例に規定する基本原則（協働の原則）に基づき、市民、地域、企業・団体それぞれの主体にまちづくりにおける協働をお願いするもの。

<参考> 現状分析・社会潮流（※基本構想原案には、重視すべき項目を中心に抜粋して記載）

		好影響	悪影響
内部環境 (地域特性)	強み (+)	① 手柄山整備計画等によるスポーツ施設の充実 ② 地域スポーツの振興を支える地域コミュニティの存在 ③ 本市をホームタウンとするトップスポーツチームの存在 ④ 世界遺産の都市としての高い認知度（国内・国外）	① スポーツ施設の老朽化、バリアフリーへの対応不足 ② 「みる」スポーツに対応した施設の不足 ③ スポーツ指導者を取り巻く環境の変化
	機会 (+)	① 国・県によるスポーツ施策の充実 ② 健康志向の高まり、成人のスポーツ実施率の向上 ③ 国によるスポーツ市場規模の拡大とスポーツツーリズムの推進 ④ プロスポーツの成長 ⑤ 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会など、国際大会の開催によるスポーツへの関心の高まり ⑥ パラリンピック開催等による障害者スポーツへの理解促進、普及 ⑦ 競技種目の多様化（eスポーツなど） ⑧ 情報ツールの充実（SNSを活用したスポーツ関連情報の発信など）	① 人口減少、少子化に伴い地域におけるスポーツ活動の継続が困難になるおそれ ② ゴールデンスポーツイヤーズの終了等による、スポーツ気運の低下のおそれ ③ 温暖化による夏季のスポーツ制限（熱中症対策）
外部環境 (社会潮流・分野高・市民ニーズ)			

(審議会において) ご意見をいただきたい事項

- 1 「目指す姿」について
- 2 「目指す姿を実現するための方向性」について
 <主な検討課題>
 ア 地域スポーツの指導者を確保・育成するためには？
 イ ゴールデンスポーツイヤーズの終了後も、スポーツ気運を高め、スポーツ人口を増やすためには？
 ウ 競技種目の多様化に対応した、スポーツ環境を充実させるためには？
 エ 本市において、トップスポーツチームを根付かせるためには？
- 3 「市民、地域、企業・団体に期待すること」について